

必ず読んで確認してください

胃透視（バリウム検査）を受けられる方へ

食事・水分・服薬について

- ・検査前日は消化の良い食事を夜9時までに済ませてください。（山菜など消化に悪いものは注意）
- ・検査前日は、飲酒を慎みましょう。
- ・検査当日は検査終了まで絶飲食です。あめやガム・たばこなども一切口にしないでください。
- ・血圧や心臓などの薬は、遅くとも検査開始2時間前までに200ml以内の水で服用してください。

※熱中症対策として、検査の2時間前までにコップ1杯程度（約200ml）の水は飲んでもかまいません。

※薬の服用について不安な方は事前に主治医に相談してください。

検査できない方、対象外となる方

再度ご確認を!!

- ・胃がんの診断を受け治療を継続している方
- ・妊娠中、または妊娠の可能性がある方
- ・バリウムを飲んでアレルギー症状等で具合が悪くなった方
- ・バリウムを誤嚥（バリウムが気管に入る）したことがある方
- ・のどの病気や手術をしたことがある方
- ・肺切除術を受けた方、酸素吸入療法をしている方（酸素ボンベを使用している方）
- ・自力で起立困難な方、指示に従って動くことができない方、また検査台の上で体位を変えることが困難な方
- ・体重が130kg以上ある方
- ・検査当日まで1週間以上排便がない方
- ・検査当日に糖尿病の薬を服用した方、インスリン注射を打った方（ただしインスリンポンプ使用の方は受診可能です）
- ・ストーマを造設している方、膀胱留置カテーテル挿入中の方

※飲食時にむせやすい方はバリウムを飲む際に誤嚥する可能性があります。むせやすい方は内視鏡検査をおすすめします。

記載内容以外について、検査に不安のある方は、事前に主治医にご相談いただくか、湯沢市役所健康対策課（0183-73-2124）までにお問い合わせください。

裏面もご確認ください

望ましい服装

- ・金具やボタンのついていない衣服が適しています。

上半身：厚めのトレーナーを避け、ボタンやファスナー・ホック・ラメ・ビーズ・プリントなどのないもの（腹巻・湿布・カイロ・ボディスーツ・エレキバン・ネックレス・ブラジャーは付けないでください）

下半身：ズボンやスカートはファスナーやボタン・金具がなく、締め付けのないもの

検査について

- ・問診等で、検査できない方・対象外となる方と判断した場合、検診をお断りさせていただきます。ご了承ください。
- ・入れ歯の方はお申し出ください。外していただく場合があります。
- ・胃を膨らませるために発泡剤を飲みます。ゲップを我慢してください。
- ・気分が悪くなった場合は、我慢せずすぐにお知らせください。
- ・むせや咳があると、バリウムが気管に入り危険なため、検査を中止する場合があります。
- ・何度も体位を変え、検査台を傾けます。めまいなどがあればすぐにお知らせください。

検査が終わったら・・・

重要！

- ・バリウムを排泄するために下剤を飲んでいただきます。
検査後すぐにコップ2杯以上の水で服用してください。
- ・普段の便の色に戻るまではなるべく多く水分を摂りましょう。
- ・検査後2日経過してもバリウムが排泄されない場合は早めに下記までにご連絡ください。
- ・受診後、じん麻疹や気分不良、息苦しさ等を感じたら、すぐに医療機関を受診してください。